

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第6週（令和7年2月3日～令和7年2月9日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第6週は、梅毒の報告が13件ありました。本疾患は、主に性的な接触で感染し、感染部位にしこりが出来る等、感染後の経過期間によって様々な症状が出ます。感染しても無症状の時期があり、知らないうちに他の人にうつしてしまうこともあります。感染のリスクを減らすために、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。早期に抗菌薬で治療すれば完治が可能です。検査や治療が遅れると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。気になる症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。県内の保健所等では、梅毒やエイズ等、性感染症の無料・匿名での検査を実施しています。詳細は、県内の保健所へお問合せください。
- 福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	18	72	258	960
つつが虫病	1	1	5	27
レジオネラ症	2	7	21	155
ウイルス性肝炎	1	2	1	15
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	16	29	152
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11	28	191
侵襲性肺炎球菌感染症	3	25	53	643
水痘（入院例）	1	3	5	46
梅毒	13	94	191	1,066
百日咳	15	73	246	850

■ 定点把握疾患報告数

警報レベル

注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,351	6.86	0.94	29,869	6.06
インフルエンザ	566	2.87	0.62	28,943	5.87
RSウイルス感染症	136	1.14	0.99	2,677	0.86
咽頭結膜熱	39	0.33	0.78	901	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	461	3.87	0.97	7,810	2.50
感染性胃腸炎	1,142	9.60	0.98	21,458	6.86
水痘	58	0.49	1.49	594	0.19
手足口病	5	0.04	0.36	316	0.10
伝染性紅斑	17	0.14	0.71	2,833	0.91
突発性発しん	33	0.28	0.72	618	0.20
ヘルパンギーナ	2	0.02	2.00	34	0.01
流行性耳下腺炎	3	0.03	0.75	95	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.04	1.00	32	0.05
流行性角結膜炎	8	0.31	1.00	503	0.72
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	8	0.02
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	7	0.01
マイコプラズマ肺炎	9	0.60	0.82	296	0.62
クラミジア肺炎	0	0.00	-	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1	0.07	0.33	30	0.06

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。